

# ひめしおタイムス

## 姫路市汐入川才西川放水路幹線建設工事



### φ2400mm 泥水式推進工 到達間近 順調に掘削中



12月に発進したφ2400 推進は順調に掘削を進めており、1月末で210m/266mの掘削が完了しました。2月中旬の到達を目指して、今後も慎重に進めていきます。

ここで推進工

事について少し説明したいと思います。推進工事は、前面にグルグルと回転する刃(カッター)を備えた推進機を立坑に設置しているジャッキで押し出すことで掘削します。推進管1本分の掘削が完了すると、ジャッキを縮めて推進管をセットし、再びジャッキを伸ばしながら掘削します。これを繰り返してトンネルを構築します。まるでロケット鉛筆のようですね！



100m 付近の複線軌条区間  
土砂、セグメントを運搬するバッテリー式の機関車がすれ違えるよう、レールを複線にしています

### 今月のメインピック

## シールド本掘進開始

～県道415号線の下部を順調に掘削中～

1月5日に本掘進を開始して、順調に掘削を進めています。1月末の段階で、360m/1526m掘削が完了しています。シールドマシンはちょうど、早瀬町北の交差点の真下まで来ています。1日15.6mのペースで進んでいます。

シールドマシンが掘削した土砂は、ズリ鋼車と呼ばれるバッテリー式のトロックによって、No.1発進立坑まで運搬され、クレーンによって地上部に運び出されます。

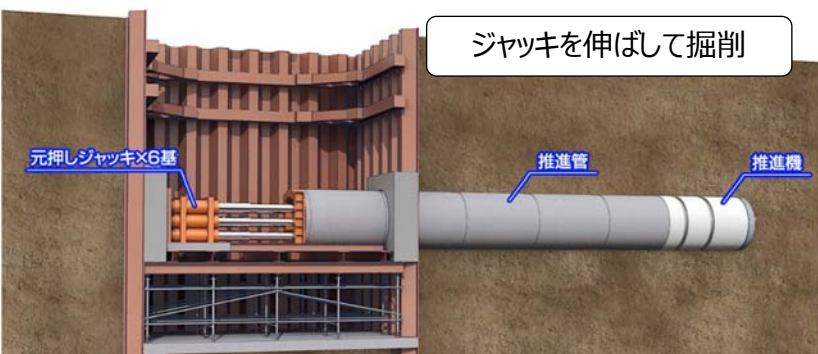


ズリ鋼車は1台で9t 1.2mで4台分土砂を運搬

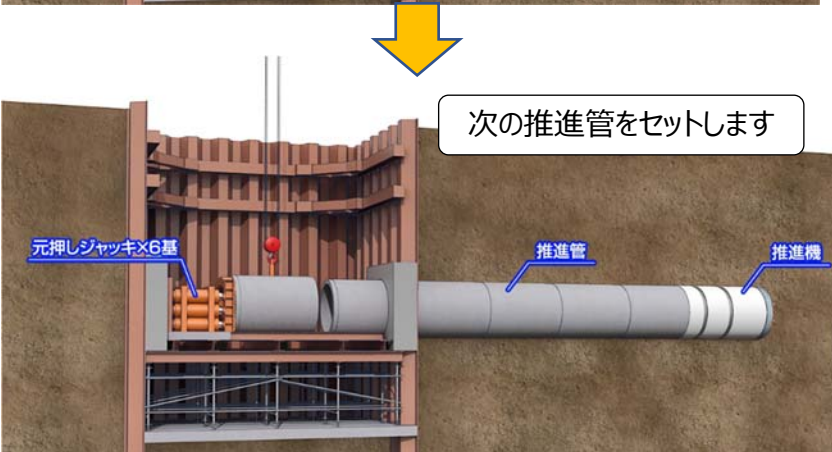


地上部に運び出された土砂は、パワーショベルによって10tダンプトラックに積み込んで、リサイクル施設まで運搬します。毎日11台のダンプトラックが絶え間なく土砂を運搬しています。

トンネルを掘るための資材(セグメント)を運び入れ、掘削した土砂を運び出すことは、トンネルを掘削する工事現場の血液のようなものです。両方がスムーズに流れることで、順調なトンネル掘削を実現することができるのです。



ジャッキを伸ばして掘削



次の推進管をセットします



### お知らせ

本掘進時の工事車両について

本掘進時は、工事車両が多く現場に出入りします。(大型ダンプ約60台、大型トレーラー5台、トラック3台程度)。近隣の皆様、道路交通にご迷惑をおかけしないよう細心の注意を払って作業を行いますので、どうかご理解いただきますようお願いいたします。

### -お問合せ先-

事業主体：姫路市下水道局  
TEL：079-221-2661

発注者：日本下水道事業団  
TEL：078-752-2129

施工者：清水・森長・宇鷹 JV  
TEL：079-230-0877